

## 令和元年度「先輩と語る会」を開催しました

令和元年11月22日、農業大学校研修教育棟において、令和元年度「先輩と語る会」を開催しました。

農大1学年生にとって、年末から2学年に進級するこの時期は、進路について考える重要な時期となっています。そこで、新規就農・後継就農・雇用就農あるいは就職した農大卒業生から経験談を聞く機会を設け、今後の進路決定の参考にしてもらおうことが目的です。

当日は6人の卒業生（野菜2人、畜産4人）をお招きし、それぞれの道を選んだ経緯、現状と今後の目標、在校生へのアドバイスを聞いた後、2つの座談会に分かれて活発な意見交換を行いました。

その中で、在学中にやっておくとよいこと、進路決定の考え方、就農・就職活動のポイントの他、就農・就職前後の苦労や喜びなど、現実的かつ具体的な話を聞き、在校生にとっては自らの進路を真剣に考える機会になったようです。

在校生には希望する進路に進めるよう、知識・技術を高めるとともに、充実した学生生活を送れるよう、今回の語る会の意見を活かしてもらいたいと思います。



<桂川校長と卒業生の皆さん>



<経験談を語る卒業生>



<座談会で意見交換する1学年生と卒業生の様子>